



健康食品新聞

2015年8月26日版

牡蠣エキス・パウダー上市

健康食品市場参入目指す

小畑産業

小畑産業（大阪市西区、☎06・6444・4651）は、タウリン、亜鉛などの栄養素豊富な濃縮牡蠣エキス素材「牡蠣エキス」および「牡蠣エキスパウダー」を上市した。濃厚な味わいと香りを生かし出汁や料理の味付け素材として一般食品向けに提案を行

っているほか、今後はサプリメントなどの健康食品向け素材としても市場展開を行う意向である。

「牡蠣エキス」は、瀬戸内産の牡蠣を主原料に、独自方法でエキスを抽出し凍結濃縮したものの。非加熱の凍結濃縮によって貝特有の香りが高く色味も褐変していない。タウリンを100ml中に約3000mg、亜鉛を14〜17g含有するほか、すべての必須アミノ酸やグリコーゲン、カルシウムなどの栄養素を多量に含有している。「牡蠣エキスパウダー」は牡

蠣エキスを利用したパウダー品で、牡蠣エキス35%、アミノ酸30%、デキストリンを35%の比率で配合。より深い味わいとなっている。「牡蠣エキス」は、出汁の素や、料理、飲み物の風味づけなど香りを生かした用途に最適で、「牡蠣エキスパウダー」は濃い味わいを生かし調味料や調理品の味付けに最適である。

同社は今後、牡蠣エキスの豊富な栄養素を生かすべく健康食品市場向けにも展開していく意向で、栄養素の規格化などを進めている。